

記者発表資料

令和3年6月30日

農政部園芸推進課流通ビジネス班

担当：黒沢， 芦名

電話 022-211-2337

engei-ryutsu@pref.miyagi.lg.jp

宮城県内の穀類の放射性物質検査結果について

宮城県内で採取した穀類について、下記のとおり放射性物質検査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

1 検査年月日

令和3年6月23日

2 検査品目

麦類（六条大麦）

3 検査機関

分析機関 日本環境科学株式会社

分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

4 検査結果

麦類1点の検査を実施し、すべて基準値以下で、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、**以下のとおり販売が可能**となります。

【今回販売等が可能となった地域（圏域）及び品目】

圏域	該当する市町村	種別	
登米圏	登米市	麦類	六条大麦

<基準値 100Bq/kg>

種別	検査計画	検査点数	基準値以下				基準値超過
			不検出	不検出～ 50Bq/kg以下	50Bq/kg超～ 100Bq/kg以下	計	100Bq/kg 超過
麦類	六条大麦	5	1(4)	0	0	1(4)	0
	二条大麦	2	0(1)	0	0	0(1)	0
	小麦	6	0(0)	0	0	0(0)	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は検査点数の累計値。

<検査結果の詳細>

(単位:Bq/kg)

種 別		採取場所	検体分析 年月日	放射性セシウム	
				測定値	食品衛生法の規定に基づく 放射性物質の基準値
麦類	六条大麦	登米市	6月23日	不検出	100

※ 不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※ 本検査における検出限界値は、5.8Bq/kg。